9 インチ液晶搭載ポータブル DVD プレーヤー

DS-PP930BK

準備編

基礎編

応用編

困ったときは

取扱説明書

　このたびは本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

　ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分に理解されたうえ、正しくご使用ください。また、必要な時にお読みいただけるよう、大切に保管してください。

巻末に製品保証書がございます

付属品の確認

　パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。

・DVD プレーヤー本体　・リモコン　・AV ケーブル　・AC 電源アダプター
・車載用 DC 電源アダプター　・車載用本体カバー　・クイックスタートガイド

目次

安全にお取り扱うために

！警告

この指示を無視して誤った取り扱いをすると､人の生命および身体に危険が及んだり､火災が発生したりするおそれが想定される内容を示しています。

● ACアダプターは、表示された電源電圧、交流100V以外の電源で使用しないでください。
●お客様ご自身で本体や付属品を分解しないでください。
●本体を改造しないでください。
●本体や電源アダプターから発煙、異臭がする場合は、直ちに電源ケーブルを取り外してください。発煙が収まったのを確認してから、弊社にお問い合わせの上、修理をご依頼ください。そのまま使用しますと、火災や感電の恐れがあります。
●電源ケーブルを束ねたり、電源ケーブルに重いものを載せたりしたまま使用しないでください。
●電源ケーブルが切れかかり、導線が露出した状態で使用しないでください。
●本体を不安定な場所において使用しないでください。
●本体の開口部に金属や燃えやすいものを差し込まないでください。
●異物が本体内に入った場合は、電源ケーブルを抜いてください。
●水が入ったり、濡れたりする場所で使用しないでください。
●本体に花瓶や水の入ったコップなどや、細かい金属片を置かないでください。
●万が一本体に水が入った場合は、すぐ電源を切り、電源プラグを抜いてください。
●バッテリーが膨張するなどの異変を感じましたら、すぐに使用を中止し、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

！注意

●この内容を無視して誤った取り扱いを行うと、人が傷害を負う、または物的損害を被るおそれが想定される内容を示しています。

●製品付属の AC 電源アダプター、DC 電源アダプター以外を使用しないでください。

●クリーニングの際は、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

●本体を長時間使用されない場合は、電源プラグを抜いてください。

●電源プラグを抜く際は、電源ケーブルを引っ張らないでください。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

●電源ケーブルを熱源に近づけないでください。

●本体に重いものを載せたり、踏んだりしないでください。

●本体を落としたり、振動を与えたりしないでください。

●夏場の日の当たる場所や、自動車の中に放置しないでください。

●湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。

●小さなお子様が使用する場合は、電気製品および本製品の取り扱いを理解した大人の監視と指導のもとで行ってください。

●本製品は無線周波を放射するため、他のオーディオ機器などの電波妨害を引き起こす場合があります。その場合は電源を切り､電源プラグを抜いてください。対処法としては、本体とほかのオーディオ機器などとの距離を開ける、それぞれの電源コンセントの位置を変更するなどがあります。

●傷ついたディスク、汚れたディスク、12cm の円盤型以外のディスクを使用しないでください。

●ディスクトレイに、再生用ディスク以外の異物を挿入しないでください。

●金属片などの異物を、SD カードスロットや USB 端子に接触させないでください。

● DVD ドライブについているピックアップレンズから放出されるレーザー光を直視しないでください。

●バッテリーの充電が完了しましたら、本体から電源アダプターを抜いてください。電源を接続したまま長期間放置しないでください。

●自動車のシガーソケットに電源を接続している状態でエンジンをかけないでください。本体やバッテリーに負荷がかかり、故障の原因となります。

●対応するシガーソケットの電源は、12V です。一部の自動車で採用されている **24V には対応していません**ので、ご注意ください。

ご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様、外観等につきましては、将来予告無く変更する場合があります。それによる逸失利益等につきましては、弊社では一切責任を負えませんのでご了承ください。

●本書は万全を期して作成いたしましたが、万が一内容に相違がありましたら、弊社までご連絡ください。

●本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、弊社に無断で使用できません。

●本機の使用、あるいは本機の修理、破損、交換により生じた傷害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきまして、弊社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

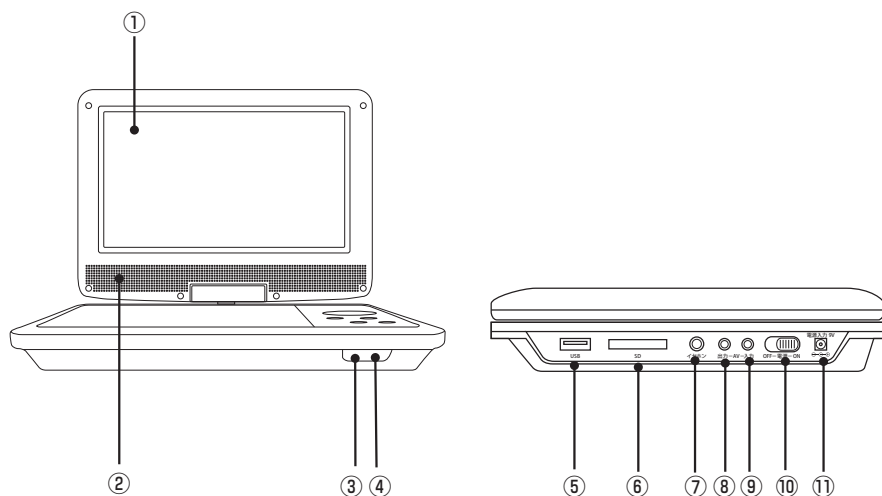
●地震や雷の自然災害、火災、第三者からの行為、その他の事故、お客様の故意・過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷などの損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

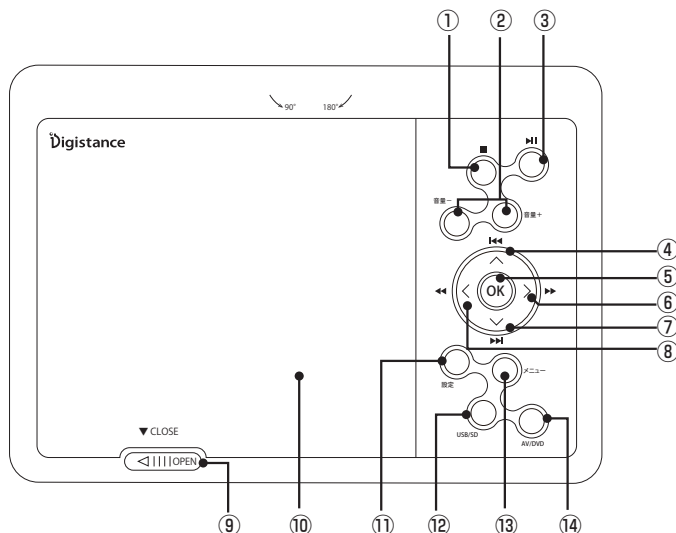
●本製品は、一般家庭での使用を前提に製造されています。特に業務用（店舗での放映）などの目的で、過度に長時間連続再生で使用された場合は、保証期間内であっても保証の対象外となります。

●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

準備編

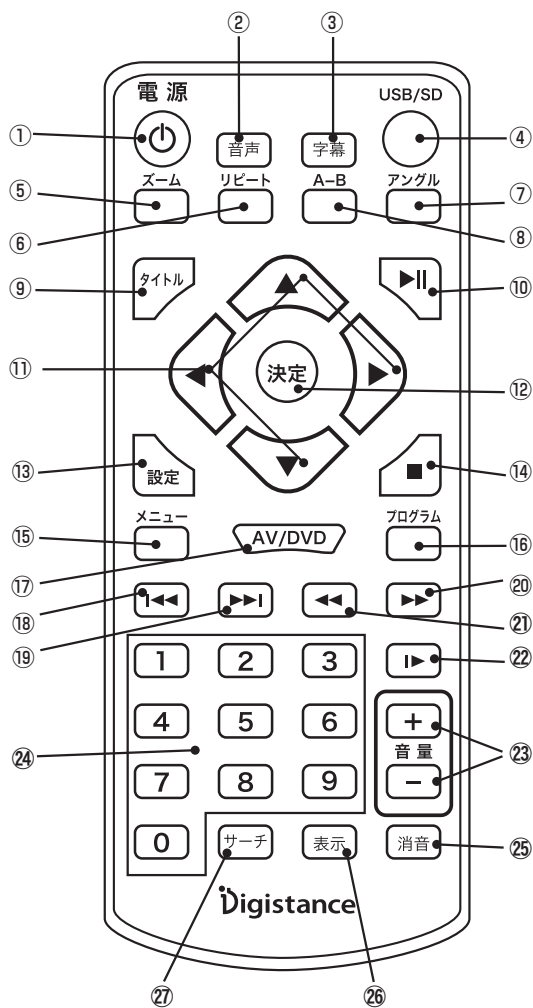
本体およびリモコンの説明

正面／側面

①液晶モニター	再生中の映像が表示されます。
②スピーカー	再生中の音声が出力されます。
③電源ランプ	主電源入の状態では青色、バッテリー充電中は赤色、充電完了後は緑色に点灯します。
④リモコン受光部	リモコンはこちらに向けて操作してください。
⑤ USB 端子	USB メモリーを挿入します。
⑥ SD カードスロット	SD カードを挿入します。
⑦イヤホンジャック	市販のイヤホン（3.5mm φ）を接続し、本体の音声をイヤホンで聞くことができます。
⑧ AV 出力端子	付属の AV ケーブルを接続することにより、本体の映像を外部機器へ出力します。
⑨ AV 入力端子	付属の AV ケーブルを接続することにより、外部機器の映像を本体に表示します。
⑩主電源スイッチ	主電源を入／切します。切の状態ではリモコン操作を受け付けません。
⑪電源ジャック	AC 電源アダプター、または車載用 DC 電源アダプターを差し込みます。

本体操作盤

①停止ボタン	再生中に押すと、ロゴ画面が表示され、再生が停止します。この状態で再生ボタンを押すと、続きから再生します。二度押しすると、再生位置が初期化されます。
②音量ボタン	音量を調節します。
③再生・一時停止ボタン	再生中に押すと一時停止を行います。もう一度押すと再生が再開されます。DVD メニューや設定画面では、選択項目の決定を行います。
④前へ(上方向ボタン)	ひとつ前のチャプターを再生します。選択項目を上に移動します。
⑤決定ボタン	選択項目を確定します。
⑥早送りボタン (右方向ボタン)	早送りを行います。選択項目を右に移動します。
⑦次へ(下方向ボタン)	ひとつ後のチャプターを再生します。選択項目を下に移動します。
⑧早戻しボタン (左方向ボタン)	巻き戻しを行います。選択項目を左に移動します。
⑨ OPEN スイッチ	左にスライドすることでディスクカバーが開きます。
⑩ディスクカバー	閉じるときは「▼ CLOSE」と書かれた部分をおさえて閉じてください。
⑪設定ボタン	本体の設定を行う画面を表示します。
⑫ USB/SD	読み込みメディア（DVD、SD、USB メモリ）を切り替えます。
⑬メニューボタン	DVD ビデオのメニュー画面を表示します。
⑭ AV/DVD	外部入力端子に切り替わります。もう一度押すと、DVD 再生モードに切り替わります。

液晶は時計回りに 180°、反時計回りに 90°回転します。

リモコン

②
③
電源
USB/SD
①
音声
字幕
④
ズーム
リピート
A–B
アングル
⑤
⑦
⑥
⑧
タイトル
⑨
⑩
⑪
決定
⑫
⑬
設定
⑭
メニュー
プログラム
⑮
AV/DVD
⑯
⑰
⑳
⑱
㉑
⑲
1
2
3
㉒
4
5
6
音量
㉓
㉔
7
8
9
0
サーチ
表示
消音
㉕
Digistance
㉗
㉖

①電源	本体の主電源が入の場合、電源を入／切します。
②音声	音声の切り替えを行います。
③字幕	字幕の切り替えを行います。
④ USB/SD	再生するメディアを切り替えます。
⑤ズーム	画面の一部分を拡大表示します。
⑥リピート	再生中のチャプター、タイトル、オール（ディスク全体）を繰り返し再生します。
⑦アングル	アングルの切り替えを行います。
⑧ A-B リピート	指定した区間をリピート再生します。一度目に押すと始点が、二度目に押すと終点が指定され、リピート再生が開始します。
⑨タイトル	DVD ビデオを再生中、タイトル画面に戻ります。
⑩再生／一時停止	再生中に押すと、その場で一時停止します。停止、一時停止中に押すと、再生します。
⑪方向	DVD メニュー、設定画面などで、選択部分を移動します。
⑫決定	DVD メニュー、設定画面などで、選択されている部分を確定します。
⑬設定	本体の設定を行います。
⑭停止	再生中に押すと、再生された位置で停止し、ロゴ画面を表示します。もう一度押すと、再生位置はクリアされます。
⑮メニュー	DVD ビデオを再生中、メニュー画面に戻ります。
⑯プログラム	再生する順番を指定することができます。
⑰ AV/DVD	外部映像入力モードと､DVD などの再生モードを切り替えます。
⑱前へ	再生中の一つ前のチャプターを再生します。
⑲次へ	再生中の一つ後のチャプターを再生します。
⑳早送り	再生中に押すと、早送りします。
㉑早戻し	再生中に押すと、早戻しします。
㉒スロー	再生中に押すとスロー再生を行います。
㉓音量	音量を調節します。
㉔数字	数字を入力します。
㉕消音	音声を一時的に消します。もう一度押すと音声が出るようになります。
㉖表示	再生位置、チャプター経過時間などを画面に表示します。
㉗サーチ	タイトル・チャプターを指定して再生します。

準
備
編

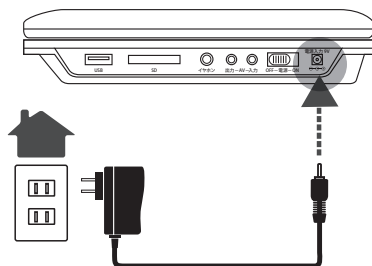
電源の接続・充電

お買い上げの状態では、バッテリーに電力がありません。使用前に必ず充電を行ってください。

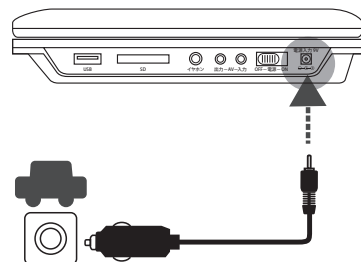
充電を行うには①**、②いずれかの方法で**接続してください。充電中はランプが赤色、完了後は緑色に点灯します。充電が完了しましたら、電源ケーブルを抜いてください。

① AC 電源アダプター

AC 電源アダプターを壁のコンセントに接続し、電源プラグを本体に接続します。

電源は AC100V 50/60Hz を使用してください。

② DC 電源アダプター

シガープラグを自動車のシガーソケットに接続し、電源プラグを本体に接続します。

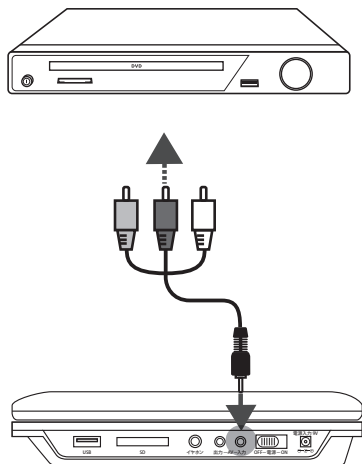
DC12V 専用です。一部の自動車で採用されている **24V には対応していません。**

※電源ケーブルを接続したまま、エンジンをかけないでください。

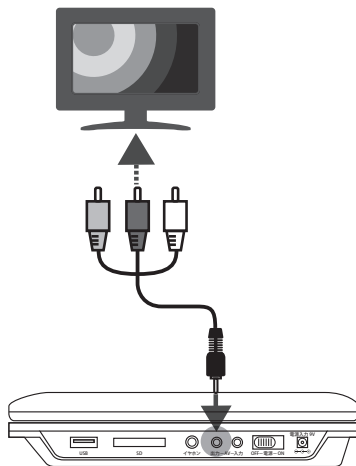
※充電完了後、電源ケーブルを接続したまま長期間放置しないでください。

AV ケーブルの接続

本体付属の AV ケーブルを使用し、外部機器の映像・音声を本体に表示させたり、本体で再生中の映像・音声をテレビなどに出力させたりできます。

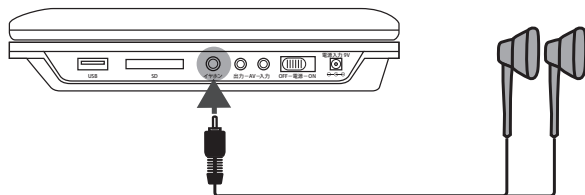
本体に外部機器を接続する

本体の AV 入力端子と、外部機器のピンジャックとを接続します。

本体をテレビモニターに接続する

本体の AV 出力端子と、テレビモニターのピンジャックとを接続します。

イヤホンの接続

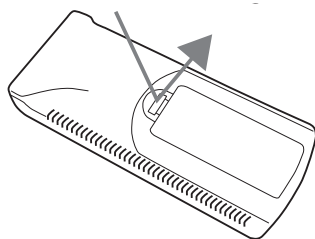
イヤホン・ヘッドホンなどを接続して、本体で再生される音声を聞くことができます。

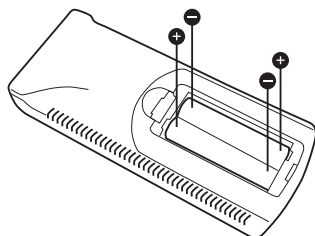
3.5mm φステレオミニプラグ仕様のイヤホン・ヘッドホンを本体のイヤホン端子に接続します。

準備編

リモコンの準備

ご使用になる前に、付属の電池をリモコン本体にセットしてください。

①リモコン背面のカバーを外す

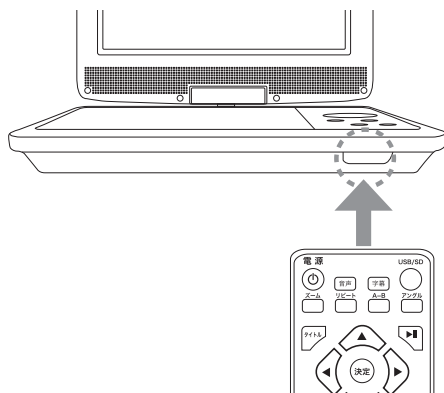
リモコン背面の電池ボックスのカバーを取り外します。

②単四型乾電池 2 本をセットする

リモコンに電池をセットします。+と−を間違えないように注意してください。

③リモコン背面のカバーを元に戻す

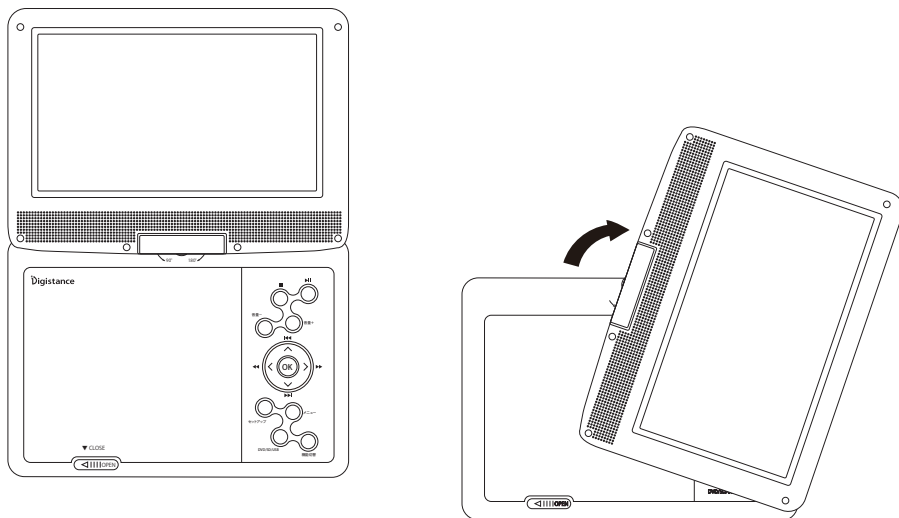
※付属の電池は動作確認用です。通常ご使用になる分は別途ご用意ください。

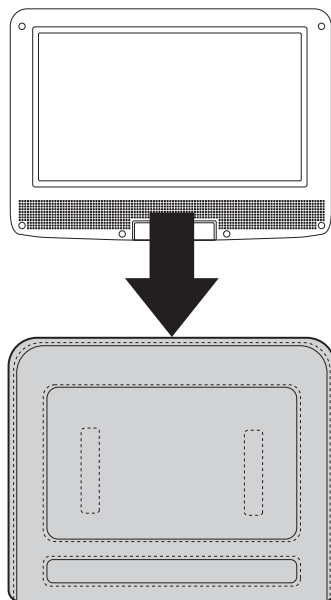
※本製品を長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り外してください。

リモコンの使い方

リモコンを操作するときは、本体の主電源が入った状態で、本体の受光部に向けて行ってください。

車載用カバーの装着

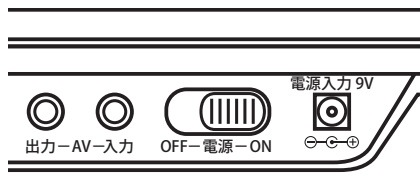
　本体に、付属の車載用カバーを装着すると、自動車の背もたれ（ヘッドレスト）に本体を設置でき、後部座席で DVD などの視聴が可能になります。

　液晶を開いた状態で、液晶を時計回りに 180° 回転させます。

　車載用カバーを、自動車座席のヘッドレストの背面へ設置して、車載用カバーの中へ本体を入れます。スピーカーの部分を下にして差し込んでください。

　最後にカバー上部のストラップを掛けて固定してください。

基礎編

主電源の入切

本体の側面の主電源スイッチを、側面向かって右へ切り替えると、電源が入ります。主電源スイッチを側面向かって左に切り替えると、電源が切れます。

基礎編

電源の入切

主電源が ON の状態で、リモコンの電源ボタンを押すと、液晶にロゴ画面が表示され、ディスクが入っていれば再生が始まります。

使用が終わりましたら、リモコンの電源ボタンを押すと電源が切れます。

対応するディスク

ディスクは 12cm サイズで、円盤型のものを使用してください。それ以外のサイズのディスクや、円盤型以外のものは再生できません。

また、傷ついたディスク、裏側が汚れているディスク、レコーダーの品質が原因で記録状態が悪いディスクは、再生できない場合があります。

・DVD-VIDEO	音声を含む映像が記録されている市販の DVD で、リージョンコードが２のもの。
・DVD ± R/ ± RW	レコーダーで記録した DVD。ビデオモード、VR モード（CPRM を含む）に対応。
・音楽 CD	音声が記録されている市販の CD。
・CD-ROM/CD-R/CD-RW	データとして音楽（MP3）ファイル、映像ファイル、画像（JPEG）ファイルが記録されている CD。
・CD-R/-RW	音声を、レコーダーなどを使用し、一般的な CD プレーヤーで再生可能な形式（CD-DA）で記録したディスク。

※コピーコントロール CD は音楽 CD の規格とは異なり、再生の保証はできません。
※レコーダーなどで記録した DVD-R/-RW、CD-R/-RW を本機で再生するには、ファイナライズ処理が必要です。

※リージョンコード

市販の DVD-VIDEO には、市場を守る目的で、国ごとにリージョンコードが設定されています。プレーヤーと DVD-VIDEO のリージョンコードが一致しないと再生できません。

リージョンコード	国
1	アメリカ・カナダ
2	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
3	東アジア・東南アジア・香港
4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
6	中国

基礎編

DVD の再生

①電源を入れます。

②本体の OPEN スイッチを向かって左にスライドし、ディスクカバーを開きます。

③ DVD をセットします。

④ディスクカバーの「▼ CLOSE」と書かれた場所をおさえて閉じます。

⑤読み込みが始まり、自動的に再生します。再生が始まらない場合は、再生・一時停止ボタンを押します。

タイトルメニューの操作

DVD-VIDEO を読み込むと、メニュー画面が出る場合があります。

リモコンの方向ボタンを操作して選択し、決定ボタンで確定します。

※メニュー画面は DVD によって異なります。
※ VR モードの DVD ではメニューは出ません。

再生・一時停止・停止

ディスク再生中に、リモコン・本体の再生・一時停止ボタンを押すと、画面はそのままの状態で一時停止します。もう一度再生·一時停止ボタンを押すと、再生状態に戻ります。

ディスク再生中に、リモコンおよび本体の停止ボタンを押すと、ロゴ画面になり再生が停止します。このときに再生ボタンを押すと、停止した位置から再生します。

ディスク再生中に停止ボタンを 2 回押すと、再生位置が最初に戻ります。

基礎編

頭出し・スキップ

リモコン、または本体の「前へ」ボタンを押すと、一つ前のチャプターに戻ります。

リモコン、または本体の「次へ」ボタンを押すと、次のチャプターに進みます。

※ DVD によって、頭出し・スキップが無効な場面があります。

早送り・早戻し

リモコンまたは本体の早送り（早戻し）ボタンを押すと、画面を表示しながら再生位置が高速で進み（戻り）ます。この時画面上には早送り（早戻し）を示す表示とスピードの表示が出ます。ボタンを押した回数により、送られるスピードが2 ×、4 ×、8 ×、16 ×、32 ×と変化します。

※ DVD によって、早戻し・早送りが無効な場面があります。

音量調節・消音

リモコン・本体の「音量」ボタンを押すと、0 ～ 20 の範囲で音量を調節できます。

リモコンの「消音」ボタンを押すと、音声が消え、画面に「ミュート」と表示されます。もう一度「消音」ボタンを押すか、「音量」ボタンを押すと、消音状態は解除されます。

ディスクの取り出し

本体の OPEN スイッチを左にスライドするとディスクカバーが開きます。ディスクの回転が止まりましたら、ディスクを取り出して、ディスクカバーを閉じてください。

ディスクの回転中は、ディスクに触れないでください。ディスクを傷つけることがあります。

取り出したディスクは、ケースなどに収納して保管してください。

応用編

DVD 再生中の応用的な操作について説明します。

ズーム

画面の一部分を拡大表示します。

ズームボタンを押すたびに、画面が拡大・縮小表示され、ズームアイコンと倍率が表示されます。

「ズーム」ボタンを押すたびに、「2 ×」、「3 ×」、「4 ×」、「1/2 ×」、「1/3 ×」、「1/4 ×」、表示なし（解除）の順に切り替わります。

拡大表示中に方向ボタンを押すと、拡大表示を行う位置を移動できます。

スロー

リモコンの「スロー」ボタンを押すと、再生スピードが遅くなり、画面にスロー再生と速度を示す表示が現れます。ボタンを押す回数により、1/2 ×、1/4 ×、1/8 ×、1/16 ×（進み）、1/2 ×、1/4 ×、1/8 ×、1/16 ×（戻り）のスピードになります。

字幕

字幕が収録されている DVD を再生中に、リモコンの「字幕」ボタンを押すと、字幕が切り替わります。

※字幕の収録されていないディスク、ディスクメニューでのみ切り替えが可能な DVD-VIDEO では、「字幕」ボタンによる字幕切り替えはできません。

音声

複数の音声が収録されているディスクを再生中に、リモコンの「音声」ボタンを押すと、音声が切り替わります。

※複数の音声が収録されていないディスクや、ディスクメニューでのみ切り替えが可能な DVD-VIDEO では、「音声」ボタンによる音声切り替えはできません。

表示

「表示」ボタンを押すと、現在再生中のタイトル、チャプター、経過時間または残り時間が表示されます。

タイトル 01/03　チャプタ 05/29
2:22:27

「画面表示」ボタンを押すたびに、「タイトル再生時間」「タイトル残り時間」「チャプター再生時間」「チャプター残り時間」「表示なし」の順に切り替わります。

タイトル：3 つあるうちの 1 番目を再生中であることを示しています。

チャプター：29 個あるうちの５番目を再生中であることを示しています。

MEMO：タイトルとチャプター

DVD-VIDEO、VR モードの DVD には、単一または複数のタイトルがあり、タイトルそれぞれがチャプターで区切られています。

タイトル 1	チャプター 1	チャプター 2	チャプター 3
タイトル 2	チャプター 1	チャプター 2	

応用編

リピート

単一のチャプター、単一のタイトル、またはディスク全体を繰り返し再生します。

リモコンの「リピート」ボタンを押すたびに、画面にリピートを示すマークと、「チャプター」、「タイトル」、「オール（すべて）」、解除の順に切り替わります。

アングル

複数のアングル切り替えに対応した DVD を再生している場合、リモコンの「アングル」ボタンを押すと、アングルが切り替わります。

アングルボタンを押すと、アングルマークと再生中のアングル番号、アングル総数が画面に表示されます。

複数のアングルが収録されていないDVDや、アングル切り替えに対応していない場面では無効です。

※アングル切り替えに対応した場面が再生されると、アングルマークが常に表示されるよう設定できます。詳しくは29ページをご覧ください。

サーチ

指定したタイトル・チャプターを再生します。

タイトル 01/03 チャプター■■ /29

数字ボタン：番号を入力します。

左右ボタン：カーソルをタイトル・チャプターに切り替えます。ディスクによってタイトルを指定できない場合があります。

プログラム

DVD-Video再生中、タイトル／チャプターを入力して再生順を指定し、順番に再生します。

方向ボタンでカーソルを移動し、数字ボタンでタイトルと、チャプターを入力します。再生順を入力した後、カーソルを「開始」に移動し、決定ボタンを押すと、プログラム再生を開始します。

もう一度プログラムボタンを押し、カーソルを「停止」に移動して決定ボタンを押すと、プログラム再生が解除されます。

A-Bリピート

指定した区間を繰り返し再生します。リモコンのA-Bボタンを押して始点を決め、もう一度押して終点を指定すると、始点と終点の間を繰り返し再生します。

もう一度A-Bボタンを押すと、繰り返し再生は解除されます。

応用編

音楽 CD の再生

ディスクのセットの方法は DVD と同様です。ディスクをセットすると、自動的に再生が開始します。

・DVD と操作方法が共通なもの

頭出し（本体・リモコンの「進む」「戻る」)、早送り、早戻し、一時停止、停止、音量、消音、A-B リピート

・DVD と操作方法が異なるもの

○表示

押すたびに、「シングル経過時間」「シングル残り時間」「トータル経過時間」「トータル残り時間」の順に切り替わります。

○リピート

押すたびに、「トラック」、「オール」、表示なし（リピートしない）の順に切り替わります。

○音声

押すたびに、「左モノラル」「右モノラル」「主＋副混合」「ステレオ」の順に切り替わります。

左モノラル：左チャンネルの音声が左右のスピーカーから出力されます。

右モノラル：右チャンネルの音声が左右のスピーカーから出力されます。

主＋副混合：左右のチャンネルの音声が混合されてスピーカーからモノラル出力されます。

○サーチ

再生中のディスクの経過時間、トラック経過時間、またはトラック No. を指定して再生できます。

○字幕

音楽 CD の音楽を SD カード／ USB メモリーにコピーします。→次ページ参照

・音楽 CD では操作できないボタン

メニュー、タイトル、スロー、ズーム、アングル

CD から MP3 ファイルへの変換

音楽 CD の音楽を、MP3 ファイルに変換し、USB メモリーまたは SD カードへコピーします。

CD を再生中に「字幕」ボタンを押します。「CD 録音」という画面が表示されましたら、コピーしたい USB メモリーまたは SD カードを挿入してください。

方向ボタンで選択し、決定ボタンで設定値の変更や、変換したい曲の選択を行います。

CD 録音

オプション		トラック	
スピード	高速	▲	
ビットレート	128Kbps	track08	04:02
ID3 作成	はい	track09	04:10
デバイス	USB	track10	05:05
録音情報		track11	04:06
		track12	04:37
選択されたトラック	1	track13	04:43
		track14	03:46
選択された時間	03:25	▼	
開始	閉じる	全部選択	選択解除

・スピード

通常：MP3 ファイル変換と同時に音楽を聴きたい場合に選択します。

高速：高速で変換したい場合に選択します。音楽は再生されません。

・ビットレート

MP3 ファイル変換の品質を選択します。数値が大きいほど音質は上がりますが、ファイルのサイズが大きくなります。

・デバイス

コピー先が表示されます。USB メモリーと SD カード両方差し込まれている場合は、どちらか選択します。

・▲▼

８つ以上のトラックが収録されている CD では、右側のトラックリストにすべてのトラックが表示できません。▼▲を選択して「決定」ボタンを押すと、リストに表示されていないトラックが表示されます。

・全部選択

すべてのトラックを選択します。

・選択解除

すべてのトラックの選択を解除します。

・閉じる

CD の変換を行う設定画面を終了します。

・開始

CD のファイル変換を開始します。

※ファイル名の変更、ファイルの削除、ID 3タグ（曲名、アーティスト名、アルバム名など）の編集は、パソコンで行ってください。

※ SD カードが書き込み禁止状態（SD カードのロックスライダを LOCK 側にスライドしている）でも、書き込みが行われますのでご注意ください。

※本体に時計機能がありませんので、ファイル作成日時は現在の日時になりません。

※ファイルの格納場所は、本体が作成する「CDA_RIP」フォルダの中です。

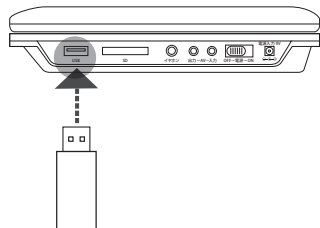
USB メモリー

USB メモリーに記録された JPEG 画像、MP3 音楽、動画ファイルを再生します。

※ USB メモリーのフォーマットは FAT、または FAT32 に限り有効です。

※ USB メモリーには画像・音楽・動画以外のファイルを入れないでください。それ以外のファイルを再生しようとすると、ファイルを破損する恐れがあります。

・USB メモリーを取り付ける

電源が切れた状態で、本体の USB 端子に USB メモリーを挿入してください。裏表を間違えないでください。

・USB メモリーを取り外す

再生を終了し、電源を切ってから取り外してください。

※再生中に取り外すと、USB メモリーのファイルを破損する恐れがあります。

SD カード

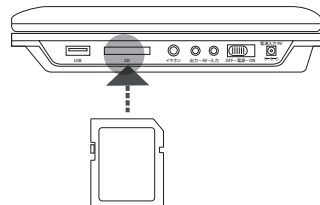
SD カードに記録された JPEG 画像、MP3 音楽、動画ファイルを再生します。

※ SD カードのフォーマットは FAT、または FAT32 に限り有効です。

※ SD カードには画像・音楽・動画以外のファイルを入れないでください。それ以外のファイルを再生しようとすると、ファイルを破損する恐れがあります。

※ SD・SDHC（最大 32GB）に対応しています。それ以外には対応していません。

・SD カードを取り付ける

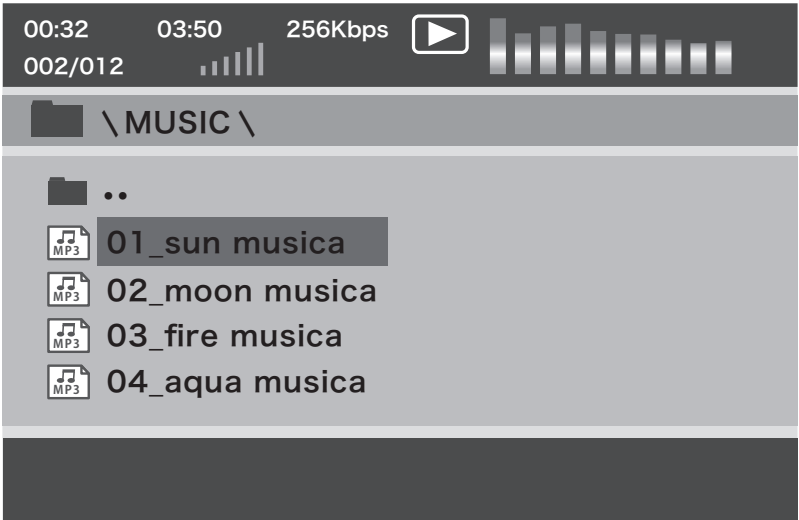
電源が切れた状態で、本体の SD カードスロットに SD カードを挿入してください。裏表、向きを間違えない様にしてください。

・SD カードを取り外す

再生を終了し、電源を切ってから取り外してください。

※再生中に取り外すと、SD カードのファイルを破損する恐れがあります。

ファイル選択画面

ファイルの入ったディスク、USB メモリー、SD カードを挿入すると、ファイル選択画面が表示されます。方向ボタンでファイルを選択して、決定ボタンで再生します。

・ファイル再生画面でできる操作

○再生／一時停止	選択されたファイルを再生もしくは一時停止します。
○方向・決定ボタン	選択部分を移動し､決定ボタンで確定したファイルが再生されます。
○リピートボタン	シャッフル（フォルダのすべてのファイルを一回ずつ適当な順番で再生)、ランダム（フォルダのすべてのファイルから適当に選び繰り返し再生)、シングル再生（一回だけ再生)、シングルリピート（単一ファイルの繰返し)、フォルダーリピート（フォルダ上のファイルを繰返し)､フォルダー再生（フォルダ上のファイル再生）の選択をします。
○音量	音量の調節をします。
○消音	音声が消えます。音量・消音ボタンを押すと解除されます。
○音声	ステレオ・モノラルの切り替えを行います。
○プログラム	フォルダの表示・非表示（ファイル全表示）を切り替えます。

応用編

JPEG 画像ファイルの再生

カメラのアイコンのついたファイル名を選択すると、画像ファイルが再生されます。一定時間で、次のファイルに切り替わるスライドショー再生になります。

・一時停止

再生／一時停止ボタンを押すと、スライドショーが停止します。

・前へ／次へ

前へ／次へボタンを押すと、一つ前／一つ後の画像ファイルを表示します。

・ズーム

再生／一時停止ボタンを押してスライドショー再生を止め、ズームボタンを押すと、画面が拡大・縮小表示できます。

拡大中は方向ボタンで表示範囲を移動できます。

・停止

停止ボタンを押すと、ファイル選択画面に戻ります。

応用編

MP3 音楽ファイルの再生

ファイル選択画面で MP3 ファイルを選択し、再生／一時停止ボタンを押すと、MP3 ファイルを再生します。

・再生／一時停止

再生／一時停止ボタンを押すと、再生が一時停止します。ファイルの選択が再生中の曲の状態でもう一度再生／一時停止ボタンを押すと、曲の続きから再生します。

・早戻し／早送り

経過時間を移動します。複数回押すことで、2 ×→ 4 ×→ 8 ×→ 16 ×→ 32 ×とスピードが変化します。

再生／一時停止ボタンを押すと移動した経過時間の部分から再生されます。

動画ファイルの再生

動画ファイルの上で再生／一時停止ボタンを押すと、動画ファイルを再生します。

※対応形式

.avi（映像コーデック：XviD。H.264/AVC には非対応。音声コーデック：MP3）、.mpg（映像コーデック：MPEG1/2）

※非対応の動画ファイルは、パソコンなどで変換が必要です。

・前へ／次へ

頭出しを行います。一つ前／一つ後の動画ファイルを再生します。シングル再生モードの場合は無効です。

・再生／一時停止

再生を一時的にとめます。もう一度押すと、続きを再生します。

・早戻し／早送り

映像を表示しながら高速で再生位置を移動します。ボタンを押すたびに 2 ×→ 4 ×→ 8 ×→ 16 ×→ 32 ×とスピードが変わります。再生／一時停止ボタンを押すと、表示中の場面から再生されます。

※早戻し／早送り中は音声が出ません。

・停止

動画の再生を停止し、ファイル選択画面に戻ります。

・スロー

動画をスロー再生します。スロー再生中は音声が出ません。

・ズーム

動画を拡大・縮小表示します。拡大中は方向ボタンで拡大範囲を移動できます。

外部機器の映像入力（AV 入力）

外部機器に AV ケーブルで接続されている場合、リモコンの「機能切替」または本体の「AV/DVD」ボタンを押すと、外部機器から出力されている映像が表示されます。

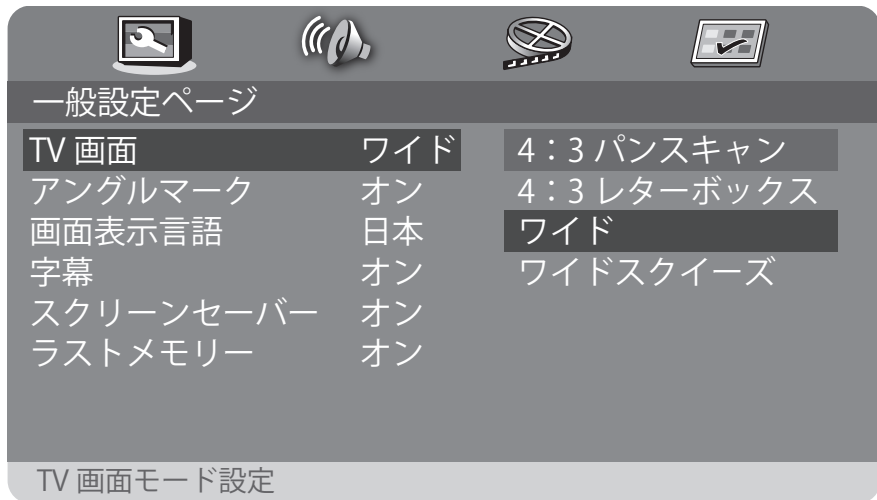
・AV 入力で有効な操作

・音量調節　・ミュート　・設定

設定画面

設定ボタンを押すと、本体の設定を行う画面が表示されます。上下左右方向ボタンで選択部分を移動し、決定ボタンで確定します。

もう一度設定ボタンを押すと、設定画面が閉じられます。

応
用
編

【一般設定】

・TV 画面

画面の比率を選択します。外部出力で使用するテレビと、再生する映像に合わせて選択してください。

● 4:3 パンスキャン：4：3 比率の TV にワイド映像を映す設定です。

左右比率を維持したまま画面の上下に合わせます。

映像の左右はカットされます。

● 4:3 レターボックス：4：3 比率の TV にワイド映像を映す設定です。

左右比率を維持したまま画面の左右に合わせます。

映像の上下に黒い帯が表示されます。

●ワイド・ワイドスクイーズ：

16:9 比率の TV をお使いの場合はこちらを選択してください。

映像を画面いっぱいに表示します。

4:3 比率のテレビでは映像が縦長になります。

・アングルマーク

アングル切り替えが可能な場面になった場合、アングル切り替え可能であることを示すアイコンの表示を選択します。

・画面表示言語

画面に表示される言語の選択を行います。

● English：英語が表示されます。

●日本語：日本語が表示されます。

※この説明書では、日本語が選択されていることを前提にしております。英語版の取扱説明書はございません。

・字幕

字幕の表示と非表示を切り替えます。

・スクリーンセーバー

一定時間操作がなかった場合、画面を保護するためのスクリーンセーバーを動作させるかどうかを選択します。

●オン：スクリーンセーバーは起動します。

●オフ：スクリーンセーバーは起動しません。

・ラストメモリー

DVD 再生中、電源を落としたりディスクを取り出したりした場合、再生位置を記憶するかどうかを選択します。

●オン：再生位置を記憶し、再びその DVD を再生すると、続きから再生されます。

●オフ：最初から再生します。

※ディスクの再生位置を記憶できるのは 1 枚のみです。

【オーディオ設定】

・ダウンミックス

5.1ch サラウンド音声の DVD を再生時に、リアチャンネルの音声の設定を行います。

●LT/RT：リアチャンネル左右の音声を、混合して左右のスピーカーから出力します。

●ステレオ：リアチャンネル左右の音声を、それぞれ左右のスピーカーに割り当てて出力します。

ステレオモード

音声多重の DVD を再生した場合、音声再生を切り替えます。

・主+副音声：主音声・副音声をそれぞれ左右の音声として再生します。

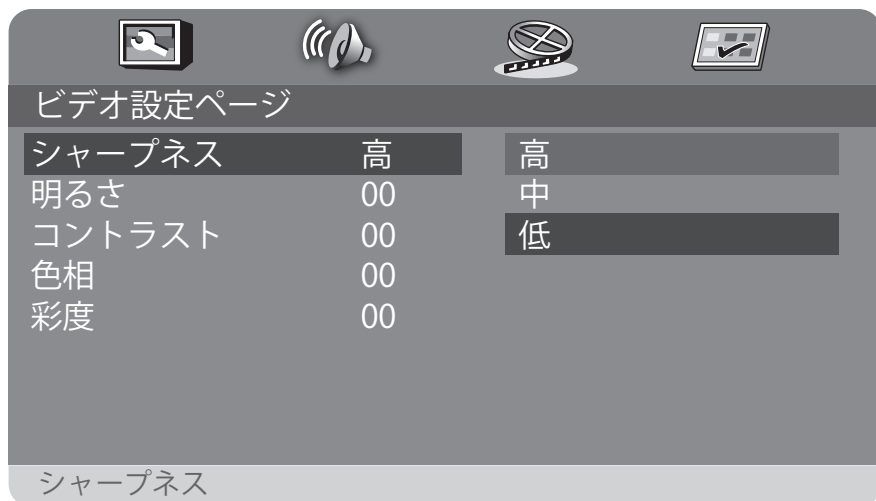
・主音声：主音声のみを再生します。

・副音声：副音声のみを再生します。

・主+副混合：主音声と副音声を混合して再生します。

応用編

ビデオ設定ページ

シャープネス	高	高
明るさ	00	中
コントラスト	00	低
色相	00	
彩度	00	

シャープネス

【ビデオ設定】

・シャープネス

画面の鮮明さを「高」、「中」、「低」から設定します。

・明るさ、コントラスト、色相、彩度

決定ボタンを押すと、数値を調節する画面が開きます。左右ボタンで数値を設定し、決定ボタンで確定します。

●明るさ：画面の明るさを調節します。

●コントラスト：画面の明暗差を調節します。

●色相：画面の色合いを調節します。

●彩度：画面の色の濃さを調節します。

【初期設定】

・テレビタイプ

テレビの方式を選択します。日本では **NTSC TV もしくはオート**を選択してください。

※ PAL は海外で採用されている方式のため、選択すると、液晶、および外部出力に不具合が発生する場合はあります。

・PBC 設定

PBC 機能のあるディスクを再生する際に、効果の有無を設定します。

・音声言語

DVD 再生時に選択される言語を設定します。

※ここでの設定が有効にならず、別の言語の音声が出力される場合は、DVD メニューの言語選択、または音声ボタンによる切り替えを行ってください。

・字幕言語

DVD 再生時に選択される字幕言語を設定します。

※ここでの設定が有効にならず、字幕が出ないか別の言語の字幕が出る場合は、DVDメニューの字幕言語選択、または字幕ボタンによる切り替えを行ってください。

・ディスクメニュー

DVD メニューで表示される言語の選択をします。

・ペアレンタル

ペアレンタルコントロールの設定を行います。DVD プレーヤー側で視聴制限が設定されていると、プレーヤーで設定されたレベルより厳しい年齢制限が設定された DVD-Video を視聴するためには、暗証番号の入力が必要です。

KID SAFE：子供が安全に視聴できます。

G：すべての年齢層が鑑賞可能です。

PG：子供の鑑賞には保護者の監督が必要です。

PG-13：13 歳未満は保護者の監督が必要です。

PG-R：17 歳以下にとって不適切な表現があります。

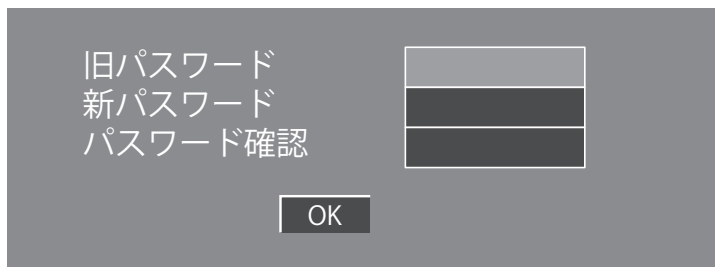
R：17 歳以下は保護者の監督が必要です。

NC-17：17 歳以下の視聴はできません。

アダルト：視聴制限がかかりません。

設定を変更すると、暗証番号の入力を求められます（設定項目「パスワード変更」＞「パスワードモード」で設定の変更が可能です）。暗証番号が正しく入力されて、初めて設定の変更が有効になります。

※ DVD のパッケージに年齢制限が記載されていても、DVD-Video に年齢制限が設定されていないために、DVD プレーヤーの設定が無効になる場合があります。

・パスワード変更

暗証番号、およびパスワードモードを変更します。決定ボタンを押して次の階層へ進みます。

・パスワードモード

設定項目「ペアレンタル」で視聴年齢制限を変更する際に、暗証番号入力を必要とするかどうかを選択します。設定を変更すると、暗証番号の入力を求められます。（設定項目「パスワードモード」で設定の変更が可能です）。暗証番号が正しく入力されて、初めて設定の変更が有効になります。

・パスワード変更

暗証番号を変更します。暗証番号は、DVD プレーヤーの視聴年齢制限の変更、年齢制限のあるディスクの再生時に必要です。「旧パスワード」に現在の暗証番号（工場出荷時は 0000）を入力し、新しい暗証番号を、「新パスワード」「パスワード確認」に入力してください。

・デフォルト

DVD プレーヤーの設定を初期化します。

応用編

故障かなと思ったら

DVD プレーヤーの使用中、不具合がありましたら、まずこちらの項目をご覧になり、対処を行ってください。それでも不具合が解消されない場合や、その他ご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

●電源が入らない

本体の電源ケーブルが、コンセントまたはシガーソケットに正しく接続されていることを確認してください。

本体の主電源スイッチがオンになっていることを確認してください。

バッテリーの残量が空であれば、充電を行ってください。

●充電ができない

本体の電源ケーブルが、コンセントまたはシガーソケットに正しく接続されていることを確認してください。

本体付属の AC アダプター・車載用 DC アダプターであることを確認してください。

● AV 接続したテレビが映らない

AV ケーブルがテレビに正しく接続されていることを確認してください。

AV ケーブルが抜けかかっていたり、断線しかかったりしていませんか？

設定画面の「初期設定>テレビタイプ」が「PAL TV」に設定されていると、画面が乱れる場合があります。「NTSC TV」に切り替えてください。

●リモコンが操作できない

リモコンの電池は正しくセットされていますか？　電池の＋と－の向きを誤ると、使用できません。

リモコンが電池切れになっていることが考えられます。リモコンの電池を交換してください。

リモコンを操作する場合は、画面ではなく本体の受光部に向けて操作してください。

リモコンと本体との間に障害物がある場合は、障害物を取り除いてください。

リモコンと本体の距離が遠すぎる場合は、もっと近づいて操作してください。

本体の主電源スイッチがオフの状態では、リモコンの操作を受け付けません。

●再生できない

ディスクが傷ついていたり、汚れたりしていませんか？　ディスクを交換するか、ディスクの手入れを行ってください。

ディスクが裏返しにセットされていませんか？

作成したディスクは、かならず作成した機器でファイナライズを行ってください。

DVD/CD 以外のディスク（Blu-ray、HD DVD、DVD-RAM など）、ハイビジョン画質でダビングされた DVD（AVCREC）は再生できません。

DVD のリージョンコードが２以外のものは再生できません。

再生するディスクによっては本製品の全ての操作が動作や適用されない場合もあります。

温度差により、結露が生じている場合があります。本体を周囲の温度になじませてから再度お試しください。

AV 入力モードでは DVD の再生はできません。リモコンの AV/DVD ボタンを押して DVD モードに変更してください。

●音声が出ない

音声ケーブルが抜けていませんか？

消音ボタンが押されていませんか？　押されている場合は画面左下に「消音」と表示されます。

音量が０になっていませんか？　音量を調節してください。

イヤホン端子にイヤホンなどが接続されていると、本体スピーカーから音が出ません。

早送り、早戻し、一時停止、コマ送りの状態では音声は出ません。

dts の音声は出力されません。リモコンの音声ボタン、または DVD メニューで別の音声に切り替えてください。

●音声言語や字幕の変更ができない

複数の言語が収録されていないディスクでは、音声切り替えできません。また、ディスクによっては DVD のディスクメニュー画面内の操作しかできないものもあります。

●液晶に点がある

液晶は高度な技術で製造されています。常時点灯する、または点灯しない画素がごくまれに存在する場合がありますが、故障ではありません。

液晶の保護フィルムに赤い点が印字されています。液晶保護フィルムをはがしてからご使用ください。

製品仕様

製品名	9インチ液晶ポータブルDVDプレーヤー
製品型番	DS-PP930BK
対応ディスク	DVD-VIDEO、DVD ± R/ ± RW、CD、CD-R/-RW
対応メディア	DVD-Video、DVD ± R/ ± RW、DVD-R DL、CD-R/-RW、CD Audio、CD-G、VCD、USB、SD/SDHC（最大32GB）
対応ファイル	［画像］JPEG、［音声］MP3、［映像］.AVI/.MPG 映像コーデック：XviD、MPEG1/2 音声コーデック：MP3
入出力端子	電源入力、AV入力、AV出力、イヤホン（3.5mm φステレオミニプラグ）、SD、USB
電源	DC 9V 1.5A、ACアダプター：AC100-240V 50/60Hz 車載用DCアダプター：DC12V
液晶	LEDバックライト、バックライト寿命15,000時間、9インチ、800 × 480ピクセル、1,620万色
内蔵バッテリー	7.4V 1,350mAh、充電約215分、連続使用時間約150分
スピーカー	1.5W × 2
消費電力	5W ／待機時0.3W
外形寸法／重量	横幅240mm ×奥行き174mm ×高さ45mm ／重量820g
使用温度	5 ～ 35℃（結露のない事）
製造国	中国

お問い合わせ

株式会社　ゾックス

〒231-0033　横浜市中区長者町３－８－１３　TK関内プラザ3F

☎携帯電話からは045-228-2095　固定電話からは0120-602-302

ホームページ　http://www.zox-net.com/

保証規定

1．本製品の使用中、取扱説明書に記載の注意、警告に従って正しく使用され、本製品が故障した場合は、本規定に従い、無償修理させていただきます。また、弊社の判断により、製品の交換をさせていただく場合があります。
2．無償修理を依頼される場合は、弊社またはご購入店までお問い合わせください。
3．製品の生産終了から長期間が経過し、部品の入手が不可能な場合、修理を保証するものではありません。

保証期間内であっても、以下の場合は保証対象外となります。

A．本保証書が本製品に添付されていない場合
B．本保証書に必要事項の記入がない場合、またはご購入店／年月日が証明できる書類（レシート／注文履歴のプリントアウト等）の添付が無い場合。
C．Bの書類の字句が書き替えられた場合や、その他事実と異なる記載がされていた場合
D．使用上の誤り（水などの液体こぼれ、落下、水没等)、または誤接続による故障・損傷の場合
E．弊社以外で分解・修理された場合や、改造された場合
F．火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等)、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
G．有寿命部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
H．接続している他の機器、または不適当な消耗品やメディアのご使用に起因して本製品に生じた故障・損傷の場合
I．お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
J．お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入による故障等）
K．日本国外での使用

※本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間終了後の修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口またはお買い上げの販売店／販売会社へお問い合わせください。
※その他の規定は http://www.zox-net.com/support/ に記載しております。

製品保証書

弊社で定めた保証規定に基づいて保証を行います。保証対象となる修理の際には、保証書に必要事項をご記入の上、ご購入店／年月日が証明できる書類を添付してください。

切り取り線

Digistance

9インチ液晶ポータブルDVDプレーヤー　保証書

必要時にご使用いただけるよう、ご購入店／年月日が証明できる書類（レシート、ご注文内容が示されたWebページのプリントアウト等）と共に大切に保管してください。

製品型番	DS-PP930BK

お客様	フリガナ お名前　　　　　　　　　　様　☎
	〒 ご住所

取扱い販売店名・住所・電話番号

保証期間	**保証期間:新品でのご購入日より1年間** ご購入日 　　年　　月　　日

■本製品を、取扱説明書の記載に従って正しく使用された場合の故障につきまして、保証期間内であれば無償修理をさせていただきます。弊社または販売店までお問い合わせください。
■ご購入年月日、ご購入者住所氏名、ご購入店名の記入がなく、ご購入年月日／ご購入店名が証明できる書類が無い場合は無効となります。
■ご購入年月日、ご購入者住所氏名、ご購入店などの情報を改ざんした場合は無効となります。
■保証書は紛失されましても再発行は致しませんので大切に保存してください。

※以下の場合は保証対象外となります。

■本書および購入年月日／購入店名の分かる証明書のご提示がない場合。
■使用上の誤り、または改造、不当な修理による故障。
■火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害等による故障。
■取扱説明書に記載されている注意・警告事項に該当する操作、使用方法等による故障や損傷または身体に及ぶ傷害等。
■一般家庭用以外(例えば、業務用等)として使用された場合の故障や損傷。
■日本国外での使用。

製造元

株式会社ゾックス
〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町3-8-13 TK関内プラザ3F

製品に関するお問い合わせ
携帯電話からは 045-228-2095　固定電話からは 0120-602-302
お電話でのお問い合わせは：月～金10時～17時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。